

5/23 貝塚教育 WEB フォーラム

第一部 貝塚市の学力向上にかかる重点目標について

必要な取り組み

表現力及び発信力の育成、文章読解力及びデータリテラシーの育成

→一定の条件の中で、自分の考えを整理し、表現する活動を取り入れる。

→根拠や理由をもとにして、自分の考えを説明する活動を取り入れる。

→文章から内容を読み取る活動を取り入れる。

→データ(表、図、グラフ)から必要な情報を効率よく選択し、活用する力を養う。

「読む力」「分析する力」「伝える力」
からなる「データを適切に使う能力」

6/17の森先生の研究授業にすべて含まれています!!
力の育成にしているか
につながっているか
事後討議会で話し合
いましょう!!

児童生徒が、文章やデータ(表、図、グラフ)から必要な情報を的確かつ効率よく読み取り、
思考し、表現、発信することで、「自立した学習者」をめざす。

第2部 水戸部先生の講演

どの子にも「読むこと」の能力を育むために

① 付けたい読む能力(指導事項)を確かめる

② 子どもたちにとって、やりがいを実感できる読む目的(言語活動)を設定する

③ 子どもひとりひとりが、自分はどの本の、どこに着目するのかを意識できるようにする。

④ 子どもたちの交流をどのようなものにするか具体的に考える。

☆文章や資料を選んで読み、目的をはっきりさせて交流し、考えたことを書いて(話して)発信

学習指導要領・国語 教科目標

言葉による見方・考え方を働かせ、言語活動を通して、国語で正確に理解し適切に表現する資質・能力を次のとおり育成することを目指す。

○資質・能力を育成するために、どんな言語活動を設定するかが重要

例 エ 場面の様子に着目して、登場人物の行動を具体的に想像すること

↓

大好きな昔話のお気に入りの場面を見つけて、お話吹き出しで紹介する。

着目するのは子ども自身
着目する場所を決めるの
も子ども自身

教師のモデル作成の意義

○子どもにとってのモデル

ゴールの姿を視覚的に掲示

○教師にとっての重要な教材研究

指導のねらいに合致するか、子どもたちの実態に合うか、
具体的なアドバイスポイントは何か等を把握

言語活動の成功のポイントは実際に教師がその活動
を実際に同じようにしているかどうかだと思います。教材
分析会などで集まった際に、実際に成果物を作成
したり、ペア活動を試みたりしてみてください!!